

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
<http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/>



JF 高松市北浜町8-25
TEL 087-825-0350
FAX 087-851-0699
JF香川漁連

さぬきマルシェinサンポート開催

6月19日(日)にさぬきマルシェ in サンポートにおいて水産物 PR イベントがサンポートホール高松デックスギャラリーで開催されました。

同イベントは地産地消の促進などを目的として年に40回程度開催されており、会場ではワークショップやホテルの展示などが催され、雨天にも関わらず盛況でした。



水産物販売の様子

本会からは、さぬき海の幸販売促進協議会として香川県産ノリのPR活動、さらに讃岐さーもんの試食とイリコの販売を行いました。ブース内では、県産初摘みノリの販売や、ハモやビングシなど地魚の天ぷらの試食、海ゴミ問題の啓発展示、アンケート調査などを行いました。

漁連職員岡村さん電卓検定名人位取得



6月17日(木)、香川県漁連経理課の岡村夏見さんが、日本商工会議所主催日商 ICA 電卓技能検定にて名人位を取得しました。

電卓技能検定試験とは、電卓操作の迅速さ、並びに正確性の判定を目的として毎年5回程度開催される試験です。

香川県内の受験者131名のうち、段位受験者が31名、その中で名人位を取得したのは岡村さんを含め四国で2名でした。全国でも7名しか認定されていません。

岡村さんのコメントは以下の通りです。

「今月17日に名人位を取得することができました。「努力は必ず報われる」という言葉がありますが、名人位を取れた出来事は、その言葉を実感できた瞬間でした。目標達成することができ、大変うれしいですが、更に「満点名人」を取得できるように、日々練習に励んでいきたいです。」

水産関係団体の総会終了

平成28年度の水産関係団体通常総会は、5月18日の漁協女性部連合会から始まり、6月23日の漁船保険組合で終了しました。

◆ 漁連通常総会

平成28年度香川県漁業協同組合連合会通常総会が6月20日(月)に漁連会館6階大会議室にて開催されました。

服部会長の開会挨拶から始まり、議長にはさぬき市漁協松岡組合長が選任され、上程された1号議案から7号議案はすべて原案通り可決承認されました。



服部会長の挨拶

◆ 信漁連通常総会

平成28年度香川県信用漁業協同組合連合会通常総会が6月20日(月)に漁連会館6階大会議室にて開催され、上程された1号議案から5号議案はすべて可決承認されました。

◆ 漁青連通常総会

平成28年度JF香川県漁協青壮年部連絡協議会通常総会が5月28日(土)に開催されました。上程された1号議案から3号議案はすべて原案通り可決承認されました。

◆ 基金協会通常総会

平成28年度香川県漁業信用基金協会通常総会が5月31日(火)に開催されました。上程された1号議案から5号議案はすべて原案通り可決承認されました。なお、役員改選が行われ、下記の方々が選任されました。

役職	氏名	所属
理事長	服部 郁弘	香川県漁連
副理事長	松尾 恭成	香川県
専務理事	木田 賢二	専任
理事	大山 茂樹	さぬき市
〃	松岡 善一	さぬき市漁協
〃	土岐 敦史	高松市
〃	北野 廣治	高松市瀬戸内漁協
〃	三木 正幸	池田漁協
〃	香川 信久	本島漁協
〃	山路 博文	観音寺漁協
〃	北尾 登史郎	香川県
〃	小川 友規	農林中央金庫
代表監事	富永 征	税理士
監事	松本 克哉	丸亀市
〃	川西 清博	観音寺市

◆ 水産振興協会定時総会

平成28年度(一社)香川県水産振興協会定時総会が5月31日(火)に開催されました。上程された1号議案から6号議案はすべて原案通り可決承認されました。なお、水産功労章表彰が行われ、下記の方々が表彰されました。

表彰の種類	氏名	所属
役員永年勤続	鶴身 照文	牟礼漁協
〃	三木 正幸	池田漁協
精励漁業	水田 定夫	引田漁協
〃	有本 昭三	引田漁協
〃	赤松 義明	引田漁協
〃	中川 幸義	東讃漁協
〃	荒山 敏夫	東讃漁協
〃	中川 正一	東讃漁協
〃	石原 義則	鴨庄漁協
〃	植村 唯信	鴨庄漁協
〃	河野 利典	さぬき市漁協
〃	王野 順三	庵治漁協
〃	田中 孝	庵治漁協

精励漁業	岡鼻 守	庵治漁協
〃	田井 健二	高松市東部漁協
〃	馬場 進一	高松市瀬戸内漁協
〃	男谷 龍美	高松市瀬戸内漁協
〃	恵比須 敏男	高松市瀬戸内漁協
〃	新田 卓栄	高松市瀬戸内漁協
〃	新田 親宗	高松市瀬戸内漁協
〃	大江 孝	池田漁協
〃	西口 岩市	池田漁協
〃	九郎座 秀雄	丸亀市漁協
〃	浦川 清司	丸亀市漁協
〃	倉本 治茂	多度津町高見漁協
〃	河野 義張	伊吹漁協
職員永年勤続	藪内 司	庵治漁協
〃	永島 浩一郎	香川県漁業協同組合連合会
〃	地下 洋一郎	香川県水産振興基金

◆ 無線組合通常総会

平成28年度香川県無線漁業協同組合通常総会が6月16日(木)に開催されました。上程された1号議案から4号議案はすべて原案通り可決承認されました。

◆ 海苔研通常総会

平成28年度香川県海苔養殖研究会通常総会が6月13日(月)に開催されました。上程された1号議案から5号議案はすべて原案通り可決承認されました。なお、役員補欠選任が行われ、下記の方々が選任されました。

役職	氏名	所属
委員	松岡 秀樹	さぬき市漁協
監査委員	楠田 強	東讃漁協

◆ JF 共済推進本部定例総会

平成28年度香川県JF共済推進本部定例総会が6月17日(金)に開催されました。上程された1号議案から3号議案はすべて原案通り可決承認されました。なお、委員補欠選任が行われ、下記の方々が選任されました。

役職	氏名	所属
委員	島 敏雄	丸亀市漁協
〃	山路 博文	観音寺漁協

◆ 漁船保険組合通常総代会

平成28年度香川県漁船保険組合通常総代会が6月23日(木)に開催されました。上程された1号議案から3号議案はすべて原案通り可決承認されました。

◆ 共済組合通常総会

平成28年度香川県漁業共済組合通常総会が6月17日（金）に開催されました。上程された1号議案から8号議案はすべて原案通り可決承認されました。なお、役員改選が行われ、下記の方々が選任されました。

役 職	氏 名	所 属
組 合 長 理 事	高 野 勇	直 島 漁 協
専 務 理 事	矢 野 啓 行	員 外
理 事	服 部 郁 弘	香 川 県 漁 連
〃	武 内 喜 優	香 川 県 信 漁 連
〃	松 原 信 義	さ ぬ き 市 漁 協
〃	石 原 與 四 郎	牟 礼 漁 協
〃	橋 本 時 雄	東 瀬 戸 漁 協
〃	森 勝 典	内 海 漁 協
〃	久 保 義 夫	与 島 漁 協
〃	富 山 晴 良	伊 吹 漁 協
代 表 監 事	高 橋 英 里	唐 櫃 漁 協
監 事	島 敏 雄	丸 亀 市 漁 協
〃	山 路 博 文	観 音 寺 漁 協



右から青木奈緒さん、脇谷倫子さん、居石直子さん

また、同日午後1時から開催された、さぬき海の幸販売促進協議会では、平成28年度事業計画等について協議され、昨年度に引き続いて「さぬき海の幸販売促進事業」に取り組み、ハマチ・ノリ・イリコをはじめ、県内水産物の販売促進、販路拡大を積極的に行うことになりました。

嶋野文太氏 東久邇宮国際文化褒賞受賞



庵治漁協組合員の嶋野文太氏が、日本三大褒賞の一つである第24回東久邇宮国際文化褒賞を受賞しました。

東久邇宮国際文化褒賞とは日本と関係するあらゆる分野にて世のため、人のために多大な貢献をされた方々を褒賞するもので、香川県の漁業者として嶋野氏が初受賞となります。

受賞理由としては、香川県で長く漁業に携わり、特にハマチ養殖に精魂を傾け、地元特産のオリーブを用いた養殖技術を確立し、ブランド化するなど、地域振興や食文化の発展に大きく寄与してこられたことです。

受賞後の嶋野氏のコメントは以下のとおり

「受賞に関しては、服部会長をはじめとする香川県漁連、また香川県の水産関係皆様のお陰と思っております。県内消費者のオリーブハマチの認知度は約93%であり、さらに上を目指し、今後も初心を忘れずに養殖業に邁進してまいります。」

決定「香川おさかな大使」

香川県産水産物のPR活動をする「香川おさかな大使」の最終審査会が6月28日（火）漁連会館5階中会議室にて行われました。

今年で8回目を迎える「香川おさかな大使」は、さぬき海の幸販売促進事業の一環として募集したもので、活動期間は7月1日から来年3月までとなっています。

書類審査を通過した5名を服部県漁連会長ら6名の審査員が面接などで審査を行いました。個別面接では、応募理由や香川の水産物について知っていること等についての質問をし、その後の一斉面接では県魚ハマチの売り込みや自己PRを実演してもらい、積極性や明朗性、豊かな表現力、熱意を持つ、青木奈緒さん（善通寺市、大学生）、脇谷倫子さん（高松市、団体職員）、居石直子さん（高松市、大学生）の3名が選ばれました。

青木さんは「全国の人たちに香川の水産物を知ってもらえるよう頑張りたい」、脇谷さんは「もっと他の人たちに香川の水産物を知らせられるよう頑張りたい」また、居石さんは「大好きな香川のおさかなをPRできるよう努力する」と抱負を語ってくれました。

第58回香川県漁協女性部大会開催

6月8日(水)午前9時30分から漁連会館6階大会議室において、県下漁協女性部から約120名の部員他が参加して、第58回香川県漁協女性部大会が開催されました。

香川県漁協女性部連合会



挨拶する一田会長

初めに、漁協女性部の歌の斉唱、漁協女性部綱領唱和が行われました。一田女性連会長、服部信漁連会長より主催者挨拶、松尾農政水産部部长、小川農林中央金庫高松支店JFマリンバンク四国地区担当部長より来賓挨拶後、表彰式が行われました。

＊活動優良女性部(女性連会長表彰)＊

牟礼漁協女性部

＊貯蓄推進優良女性部(信漁連会長表彰)＊

鳴庄漁協女性部

次に大会決議を行い、各漁協女性部において次の決議事項を実践していくことになりました。

【決議事項】

1. 魚食普及活動及び食育の推進
2. ライフジャケットの着用推進
3. 暮らしの見直しと健康管理活動の推進
4. 天然石けん使用推進運動の強化
5. 漁協事業への積極的参加

特別講演ではエスケー石鯛株式会社、営業部営業課の鈴木浩二氏を迎え、「わかしお石けんを楽しく使おう」と題して講演を行い、続いて「ちょっと教えてエスケーさん!」という議題で全体討論会を行いました。最後に小濱県漁連専務による万歳三唱にて大会は終了しました。

サワラ稚魚2万4千尾を放流!

讃岐の春魚サワラの資源回復を目指して、6月11日(土)さぬき市小田浦漁港でサワラ放流祭が開催されました。体長5cmほどまで中間育成されたサワラの稚魚およそ300尾を地元の幼稚園児や小学生が放流しました。その後、体験型のサワラ食育教室「サワラを学んで食べよう!」が行われ、子供たちは熱心に話に聞き入っていました。

15日には同所にて全長約7cmに成長した種苗約2万4千尾を放流しました。



サワラの稚魚を放流する様子

新しい組合長紹介

(敬称略)

本島漁業協同組合

新任 大石一夫氏
(平成28年6月14日)

退任 香川信久氏



放魚祭開催

7月12日(火)に三豊市文化会館マリンウェーブ、三豊市詫間港宮ノ下物揚場にて午前10時より第47放魚祭が開催されます。

今年の放流魚種はベラ・マダイ・ヒラメ・タケノコメバルとなっております。稚魚放流のほか、水産教室も同時に開催されます。

漁連人事異動(6/20付)

氏名	〈新〉	〈旧〉
高嶋知弘	総務部付け 香川漁連運輸(株) 出向	販売事業部 主任調査役